

(別添3)

【徳島県石井町】

校務 DX 計画

「GIGA スクール構想の下での校務 DX 化チェックリスト」の項目と結果を踏まえ、教育委員会では、以下をはじめとした校務の見直しと DX 化に取り組んでいるところであり、その効果を検証しながら、引き続き取組みを進めていく。

1 現状と課題

(1)現状

1人1台端末の導入等に伴い、学校では校務の情報化とともに校内におけるペーパーレス化を意識しながら、「Microsoft Teams」等を活用し、学年・学校全体に関する職員同士の情報共有等を実施している。また、各個人にメールアドレスが付与されており、学校間や教育委員会との情報共有や連絡においても活用している。

(2)課題

各学校独自の取組や町内学校全体での取組を進める中で、FAXの利用や押印など、デジタル化や省略化を検討する必要がある入力作業等が残存している。

2 今後について

慣例として利用してきた FAX でのやりとりについては、原則として廃止し、メールやクラウドサービスなどを積極的に活用していくとともに、押印が必要な業務の見直しにより、ペーパーレス化を進めることで、教職員の働き方改革の推進と校務の効率化を図っていく。

また、教育情報セキュリティポリシーについては、文部科学省の「情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」を参考に必要に応じて修正を行い、校務 DX 等を推進するために相応しいセキュリティレベルを確保することにより、新たな時代に対応した基盤を構築する。

今後も、学校現場と町教育委員会が連携し、実態を踏まえながら計画的・継続的に取り組んでいく。